

「令和7年度国際金融都市OSAKA金融系外国企業等誘致事業」に係る企画提案公募に関する質問への回答

	資料	項目	質問	回答
1	仕様書	5 業務内容 ④ イベント	「海外デリゲーションの受け入れ」について、現時点での時期や規模（1回当たりの参加人数等）の見通しはどの程度か。	現時点でのデリゲーション受け入れの時期や規模については次のとおり見込んでおりますが、今後の調整により変更が生じる可能性があります。 【時期】主に万博開催期間中 【規模】1回あたり数十名程度
2	その他	-	国際金融都市OSAKA戦略におけるアウトカム目標1（金融系外国企業・投資家等の誘致/2025年までに30社）に対し、現時点で誘致済の金融系外国企業・投資家等の社数は。 また、差し支えない範囲で、2022年度以降各年度ごとの（1）誘致社数（2）誘致企業の属性（例：スタートアップ・PEファンド・銀行等）の内訳（3）誘致ルート（例：本事業受託者からの声掛け・アンバサダーからの声掛け・その他別ルート等）	金融系外国企業等の誘致について、2025年2月22日時点で22社となっています。 年度ごとの内訳については、 ・2022年度 1社（資産運用業：1社） ・2023年度12社（資産運用業・金融商品取引業：4社、フィンテック：5社、その他：3社） ・2024年度 9社（資産運用業・金融商品取引業：3社、フィンテック：5社、その他：1社） なお、進出企業の詳細については以下を参照して下さい。 https://global-financial-city-osaka.jp/shinsyutsukigyou/ また、誘致ルートについては、本事業や大阪府市によるプロモーション、大阪府特任顧問等による紹介など様々なものがあり、それぞれの件数や個別の分類は差し控えさせていただきます。